

# ◇ プレーパークとは

- ・ 普通の公園とは違い、なるべく禁止事項をつくらぬ遊び場。
- ・ 子どもたちが自分たちで工夫して、遊具や遊び方を作り出す
- ・ 木登り、穴掘り、たき火、水遊び等、普通の公園ではできない遊びが自由におこなえる
- ・ 運営者は父母、地域のボランティア、大学生等多様な人が参加。つながりの“きっかけ”に
- ・ 遊び場全体のコーディネーター役としてプレーリーダーを配置。子ども自ら考え遊ぶ



## プレーリーダー

- ・ “子どもがいきいきと遊ぶことのできる環境を考えてつくる” 役割
- ・ 子どもの目線に立ち、遊びを見守り、一緒に遊び、相談相手にもなる

## 運営者

- ・ 父母、地域のボランティア、大学生など
  - イベントの企画・運営・広報
  - 場所の確保
  - 遊び道具（資材等）の準備
  - プレーリーダーの育成・配置



## 事例① 石神井プレーパーク

団体名：石神井・冒険遊びの会

開催場所：東京都練馬区 石神井公園

日時：各週水曜、第4土日(10時～17時)

対象年齢：0歳から（乳児向けも実施）

- ・子どもたちがやりたい遊びを自由にできるように、都が火の使用や木へのロープ掛けを認めている
- ・同時に、子育て相談・講座・ママサロン等も開催。子育てが楽しいと思える地域作りを目指している



## 事例② にしなりジャガピーパーク

団体名：一社）にしなりプレーパークプロジェクト

開催場所：大阪市西成区（元・小学校、幼稚園）

日時：毎週土・日（10時～17時）

対象年齢：乳児～高校生

- ・「冒険遊び」（プレーパーク）のほかに、子どもが自由に過ごせたり、勉強できる居場所づくりもおこなっている



### 冒険遊び場 (プレーパーク)

みず遊び、穴掘り、泥んこ、木工作、たき火や料理など、子ども達が自由に遊び、自由に過ごせる遊び場です。

### たまり場

ピアノをひいたりおえかきしたりダンボールなどで「ひみつきち」を作ったり。まったりとすごしてもいいし、自分だけのオリジナル作品を夢中で作るのもok～☆

### まなび場

教員免許を持ったスタッフがいて、小・中学生の宿題を手伝ったり、勉強のわからないところを教えてくださいます。幼児は、おえかき・ありえ。小学3年生以上は、2020年度より小学校で必修となるプログラミングも体験できるよ!!



